

MLA

MEIJI UNIV. LIBERTY ACADEMY
明治大学リバティアカデミー

明治大学・徳島大学・徳島県連携講座

日本農業の原点 「にし阿波の傾斜地農業」

「世界農業遺産に認定された
持続可能な農業とくらし」



〔日時〕

2018.

11/4〔日〕

13:00~16:30(開場12:30)

〈定員〉
先着400人
入場無料

〔場所〕 明治大学駿河台キャンパス
リバティタワー1階リバティホール
(東京都千代田区神田駿河台1-1)

〔プログラム〕

〈講演〉

- 基調講演① 「世界農業遺産とは」
永田 明
- 基調講演② 「にし阿波の傾斜地農耕システムとは」
内藤 直樹

〔主催〕 明治大学・徳島大学・徳島県



〈パネルディスカッション〉

- 永田 明 (国連大学サステナビリティ高等研究所)
- 内藤 直樹 (徳島大学大学院社会産業理工研究部社会総合科学域准教授)
- 榮 高志 (株式会社AWA-RE)
- 大島 理仁 (徳島剣山世界農業遺産推進協議会)
- 竹本 田持 (コーディネーター・明治大学副学長・農学部教授)

日本農業の原点「にし阿波の傾斜地農業」

～世界農業遺産に認定された持続可能な農業とくらし～



GLOBALLY IMPORTANT AGRICULTURAL HERITAGE SYSTEMS
世界農業遺産
GIAHS

開催趣旨

世界農業遺産とは、世界的に重要な伝統的農林水産業を営む地域(農林水産業システム)を国連食糧農業機関(FAO)が認定する制度である。

平成30年3月に世界農業遺産に認定された徳島県にし阿波地域(美馬市・三好市・つるぎ町・東みよし町)では、傾斜地をそのまま耕作する農業が継承されている。在来品種の雑穀や伝統野菜などの栽培、多様な動植物、食文化、伝統行事などが守られ、日本の原風景といえる山村景観を生み出し、近年国内外から多くの観光客を惹きつけている。

伝統的な農業とそれに育まれた文化、景観、生物多様性の魅力と、継承を目指した活動について紹介する。



講師プロフィール



永田 明

(ながた あきら)

国連大学サステイナビリティ高等研究所シニア・プログラム・コーディネーター

北海道大学農学部卒。1979年農林水産省に入省。長年、農政にかかわる業務を担当。国連大学サステイナビリティ高等研究所では、世界農業遺産に関する研究をはじめ、日・中・韓で構成される東アジア農業遺産学会の事務局等を担当。



内藤 直樹

(ないとう なおき)

徳島大学大学院 社会産業理工学研究所 社会総合科学域 准教授

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究科博士課程修了。アフリカ乾燥地域における知恵・わざ・価値観等にそくした開発等の研究。専門分野は、文化人類学、生態人類学、地域研究。



榮 高志

(さかえ たかし)

株式会社AWA-RE(あわれ)代表取締役 つるぎ町地域おこし協力隊

大阪府出身。アメリカで演劇を学び、帰国後、俳優として活動。にし阿波の世界農業遺産登録を目指す活動を知り、つるぎ町に移住。2015年11月より、地域おこし協力隊として活動。2018年4月観光による地域づくりを行うための法人、(株)AWA-REを設立。



大島 理仁

(おおしま まさひと)

徳島剣山世界農業遺産推進協議会事務局(つるぎ町役場商工観光課 課長補佐)

つるぎ町出身。1999年旧貞光町役場入庁、2005年町村合併によりつるぎ町役場職員。農林課、地域創造課を経て2012年より商工観光課。2015年度から農業遺産の事務を担当。



竹本 田持

(たけもと たもつ)

明治大学副学長(社会連携担当)・社会連携機構長

1981年明治大学農学部卒業、1983年同大学院修士課程修了。1986年明治大学農学部助手、2007年同教授。教務部長など歴任。専門は農業マネジメント論。

お申込

申込方法 事前予約制(全席自由、先着400名)
申込先 明治大学 リバティアアカデミー事務局
URL <https://academy.meiji.jp/>
TEL 03-3296-4423
電話またはHPからお申し込みください。

問合せ先

徳島県西部総合県民局農林水産部
(美馬)食農・企画担当
徳島県美馬市脇町大字猪尻字建神社下南73
TEL 0883-53-2271

会場のご案内

明治大学駿河台キャンパス
リバティタワー1階リバティホール
(東京都千代田区神田駿河台1-1)



交通アクセス

- JR中央線/総武線「御茶ノ水駅」徒歩3分
- 東京メトロ丸ノ内線「御茶ノ水駅」徒歩5分
- 東京メトロ千代田線「新御茶ノ水駅」徒歩5分
- 都営地下鉄三田線・新宿線、東京メトロ半蔵門線「神保町駅」徒歩5分